

急病時の電話相談「#7119」 県内全域で展開へ

急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあります。

そんなとき、専門家からアドバイスを受けられることができる電話相談窓口が救急安心センター事業「#7119」です。

神奈川県内では、2016年1月から横浜市が先行して事業を開始しました。これを受けて、公明党県議団では、その年からこれまで県議会で繰り返し、県内全域で展開するよう求めてきました。

その結果、黒岩祐治知事は昨年11月の記者会見で、「#7119」事業を県内全域で展開すると発表しました。開始時期は未定ですが、早期に始められるよう県内の自治体と調整しているとのこと。



「ヤマトSOS 支援アプリ」の活用を

大和市の犯罪認知件数は、19年前に比べて5分の1に減少しています。大和警察署、大和市防犯協会をはじめ多くの方々の活動により、2003年に6,427件だった件数は、2022年には1,217件まで減りました。

そうしたなかで、最近多発しているのが、自動音声による不審電話と自転車の盗難。11月に入り、自動音声で「オペレーターに繋がります。2時間後に電話がとまります」「未納料金があります」などの電話が多数かかってきています。一方、自転車の盗難は、約7割がカギをかけていないことで盗まれているそうです。

こうした防犯情報を得るため、「ヤマトSOS支援アプリ」が便利です。下の二次元コードからダウンロードして、ぜひご活用ください。

ヤマトSOS
支援アプリ



iPhone用



Android用



Profile

谷口 和史 プロフィール

神奈川県議会議員 4 期目
公明党神奈川県議団 団長

委員会

総務政策常任委員会

LINE



facebook



Twitter



Instagram



KAZUFUMI.TANIGUCHI

県政報告



ブログ



県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県議会公明党控室 TEL:045-210-7630/FAX:045-210-8912